

2024 年度 「中国 大連通信」

2025 年 3 月 31 日

駐大連北九州市経済事務所

◆所 長 瀧口 達弘 ◆副所長 松江 拓尚

◆副所長 呂 俐 ◆職 員 畢 偉宸

松江 E-mail: fusuo Zhang@kitakyusyu-dl.com

～中国・内陸部の注目都市「成都市」～

中国では、沿岸部を中心に経済発展し内陸部との経済格差が広がっていましたが、徐々にその状況が変わってきています。

今回は近年、注目を集めている中国・内陸部の中心都市である四川省成都市の紹介を行います。

■成都市の概要

成都市は四川省の省都であり、人口は約 2,140 万人と中国で 4 番目に人口が多く、面積は 14,378 km²と福岡県（498 km²）の凡そ 3 倍の広さを誇ります。

日本人にとって馴染み深い麻婆豆腐や回鍋肉などの中華料理は成都が属する四川地方の食べ物で、その他にも日本人に人気のパンダの繁殖基地や三国志の聖地とも言われる「成都武侯祠博物館¹」が所在するなど、日本人にとって親しみ深い都市だと言えます。



※Google Map より



※パンダが出迎える成都随一の繁華街

また、成都市は中国西部の経済・物流の中心地となっており、ハイテク産業や自動車産業などが集積し、GDP ランキングでは中国で 7 番目の都市となっています。成都日本商工会によるとトヨタ自動車やイトーヨーカ堂²をはじめ、約 320 社の日系企業が成都へ進出しているとのことです。

¹ 劉備、諸葛亮、関羽、張飛ら蜀の英雄たちをまつた堂が並んでいる

² 成都に 9 店舗、北京に 1 店舗を展開（2023 年末現在、株式会社セブン&アイ HD の HP 参照）

中国 GDP 都市ランキング

順位	都市名	GDP 額 (億元)
1	上海	53,926.7
2	北京	49,843.1
3	深圳	36,801.8
4	重慶	32,193.1
5	広州	31,032.5
6	蘇州	26,727.0
7	成都	23,511.3
8	杭州	21,860.0
9	武漢	21,106.2
10	南京	18,500.8

※各都市統計資料より作成

中国人口 都市ランキング

順位	都市名	人口 (万人)
1	重慶	3,191.4
2	上海	2,480.2
3	北京	2,183.3
4	成都	2,140.7
5	広州	1,882.7
6	深圳	1,798.9
7	武漢	1,377.4
8	天津	1,364.0
9	西安	1,307.8
10	鄭州	1,300.8

※各都市統計資料より作成

■各都市との比較

近年中国では、雇用不安や不動産不況、手薄な社会保障などの将来への不安を背景に消費の落込みが課題となっています。特に若者の間では、「消費降級」と呼ばれる高級品より低価格商品を選ぶ動きが広がりを見せ、SNS でも「節約生活」が流行し、過度な消費を避ける若者が増加しています。

この状況下でも個人消費が増えているのが成都市です。消費動向を示す指標である社会消費品小売総額³は、上海-3.1%、北京-2.8%、広州 0.3%、深圳 1.5%と低い水準になっていますが、成都では 2.9%と沿岸部の主要都市の数値を上回っています。実際に成都中心部に行くと、行き交う人も多く、著しい経済発展を遂げていた時代の上海、北京のような活気を感じることができます。

数年前まで北京に住んでおり、現在は成都に駐在している日本人にも話を伺いましたが、「特にショッピングモールなどの商業施設に行った時の賑やかさ、人の多さに毎回驚かされる。」と語っていました。



※22 時頃でも人通りが多い成都市街地の様子



※多くの客足で賑わうイトーヨーカドーの店舗

³ 小売業、サービス業、飲食業の商品販売総額。2024 年 1 月から 11 月までの数値

また、中国では2022年から人口減少が始まり、首都の北京でも人口の減少は始まっています。その一方で、成都の人口は増え続け、中国最大の経済都市上海より高い割合で人口が増え続けています。

成都是中国西部の重要な経済中心地かつ、「西部大開発⁴」政策の重要拠点として政府からの投資やインフラ整備が進み、ハイテク産業や金融、製造業を中心に大きく発展、就業機会が増えています。それに加えて、北京や上海と比べると生活コストが低いことなどを要因に、他都市から人口が流入していると言われており、増加し続けている人口が今後も成都の経済を支えることが期待されています。

中国と主要都市の人口増減率推移

	2018 年	2019 年	2020 年 ⁵	2021 年	2022 年	2023 年
中国	0.38%	0.33%	0.84%	0.06%	-0.06%	-0.15%
成都	1.74%	1.54%	26.28%⁶	1.21%	0.34%	0.65%
上海	0.23%	0.18%	2.43%	0.09%	-0.54%	0.38%
北京	-0.76%	-0.03%	1.66%	-0.03%	-0.24%	-0.01%

※各都市統計資料より作成

■当事務所の成都での活動

当事務所は大連のみならず、中国全土で活動しており、昨年と今年それぞれ成都でのイベントへ出展しました。参加したイベントでは、北九州市企業の取扱う和菓子や日本酒、日用品などのPRを行い、多くの中国人の方に北九州市企業の商品の良さを認知して頂く良い機会になりました。

中国全土で様々なイベントが開催されています。中国で展開したい商品や進出したいエリアがあれば一緒にPRをさせていただきますので、是非ご連絡下さい。



※食品イベント（左）と総領事館主催のイベント（右）で北九州市企業の商品をPRしたときの様子

⁴ 沿岸部の経済発展から遅れた内陸西部の経済を発展させ、経済格差を縮小させようとする政策

⁵ 2020年の各都市の人口増加は、調査方法変更によるもの（従来の推計から第七回国勢調査へ変更）

⁶ 調査方法の変更に加え、簡陽市を合併したことにより大幅増